

報道関係各位

AP 通信社、映像事業の HD 化戦略を発表

2011 年 9 月 9 日

AP 通信社

世界最大級の国際ニュース・ネットワークを持つ AP 通信社(本社:米国ニューヨーク州、CEO:トム・カーリー)は本日、映像事業の HD*化戦略に関し、オランダ・アムステルダムの IBC カンファレンスで発表を行いました。当社は今後、数百万ドルをかけ、取材、制作、配信に関わる全ての映像関連システムを HD に移行していきます。これは、世界中の通信社の中でも最大規模の HD 導入となります。今後 AP 通信社の配信映像を使用する顧客メディアにとっては、従来の放送メディア向けとデジタルメディア向けのいずれのコンテンツに関しても受信する映像の幅が広がることになります。

※HD (High Definition):映像の画素数が多いこと。

当社では今後、HD の導入を段階的に行い、本年 11 月 11 日にはエンタテイメント・ニュース、2012 年 1 月には Sports News Television (SNTV)と共同でスポーツ・ニュースの映像コンテンツを HD で提供する予定です。2012 年 7 月のロンドンオリンピックや同年 11 月の米大統領選などの主要イベントを考慮し、速報ニュースを含めた提供コンテンツの HD 化完了は 2012 年 6 月を予定しています。

200 台を超える HD カメラの導入、移動体衛星の性能の向上や HD 信号に対応するためのバックホール容量の増加など、一連の HD 対応へのアップグレードに伴い、AP 通信社の取材、制作そして配信形態が変化していくこととなります。世界中にある映像ニュースの取材拠点も、最新の編集、圧縮、送信技術にアップグレードされ、更に最先端の HD 対応マスター・コントロール・ルーム(MCR)がロンドン、ニューヨーク、ワシントンを含めた世界 20 カ所に構築されます。AP のアーカイブ映像も HD に変換され、放送品質の HD 映像がウェブサイトからダウンロードできるようになります。

AP 通信社の映像技術ディレクターを務めるデービッド・ホードは、「このプロジェクトは、カメラレンズから配信技術に至るまで、我々のインフラすべてをアップグレードしなければならないほど大規模なものです。欲しい情報をいつ・どこで・どのように得るかを常に選択するのが、今日の情報化社会のあり方です。

そのため、私たちはお客様がこれまで以上に簡単に映像を受信し、使用できるよう、技術の向上を図っています。」と語っています。

AP 通信社の上席副社長で、国際映像事業の責任者でもあるデイジー・ヴィーラシンハムは、「HD 配信は、18 カ月間におよぶ AP 通信社の映像事業戦略の中核となるものです。私たちは、お客様のニーズに応えるため、配信方法を全く新しいものに作り変えていきます。また、地域性に応じたコンテンツや、未編集・未加工の映像からテレビ放送やウェブ配信用の編集済み映像まで、全体的により多くのコンテンツを提供するため、当社の編集手法も変えていきます。この映像事業の変革により、お客様は、それぞれのニーズに合ったコンテンツを入手することができるようになるでしょう。」と語っています。

AP 通信社は、グローバル・メディア・サービス(GMS) 事業において、過去数年間、主要ニュース・イベントの際に世界中の放送メディアに対して HD での映像伝送サービスを提供し、実績を積み重ねてきました。直近では、英国王室のロイヤルウェディングにおける HD 伝送サービスの提供が挙げられます。今回の HD 化戦略は、その GMS 事業での成果を足がかりとしています。

■ AP 通信社について:

AP 通信社は、世界中からニュースを迅速かつ中立公正に配信する世界最大級の国際ニュース・ネットワークです。1846 年に設立。世界で最も信頼できる独立したニュースや情報を提供しています。世界人口の半数を超える人々が毎日、AP 通信社の発信するニュースを目にしています。

■ 本件に関する、報道関係の方からのお問合せ先:

共同 PR 株式会社 第一業務局 國時真紀

TEL: 03-3571-5258 Email: ap-pr@kyodo-pr.co.jp